

2009年3月6日  
支部委員会

## 平成20年度 支部委員会活動報告

### ■ 目的

JLA 運営組織の基盤安定と活動の強化を継続的に図るために、各地域に支部を組織し、かつ地域の活動を活性化する。

### ■ 支部委員メンバー

委員長 土志田仁 (JLA 理事、神奈川県副支部長)

委員 荒木雅信 (JLA 副理事長) 豊見山明久 (JLA 理事、沖縄県支部長)

加藤道夫 (神奈川県支部長) 森井秀明 (北海道支部準備)

松原浩一 (東北支部準備) 池谷 薫 (北陸支部準備)

的場栄一 (東京都支部準備) 井藤秀晃 (静岡支部準備)

諸節智章 (静岡支部準備) 藤田和人 (九州支部準備)

矢貫卓博 (沖縄県支部)

### ■ 支部委員会の活動内容

第1回支部委員会 2008年12月13日(土) 11:00-14:00 浜松町にて

① 2008年沖縄県支部設立の経緯と現状確認。

② 各支部設立準備地域の状況確認。

③ JLA全体の財務状況の確認。

④ 認定法人化の検討。

⑤ 支部委員会で会費会員制度、支部制度の運動(中期計画)を検討する。

⑥ 沖縄支部がスタートし、その検証と情報共有を行う。

⑦ 支部設立の速度は緩めない。

⑧ 支部設立のためのフレームを作る。

⑨ 予算を明確にして、枠組みを作る。

⑩ 具体的な事業を既成事実としてスタートさせる。

第2回支部委員会 2009年1月31日(土) 14:00-18:00 浜松町にて

① 2009年度各地域の事業計画(案)、事業予算の提示。

② 予算申請額(総額約1500万円)

③ 3月末までに内容を精査し、支部委員会へ報告。

■2009年度への申し送り検討事項

- ①2008年度より沖縄県支部は事業継続、九州支部は設立記念式典を10月に予定。
- ②2009年度支部設立重点箇所を、北海道と中部支部とする。
- ③東北、北陸、東京は支部設立協議会（仮称）を設け、3年を目処に支部設立に向けて準備をする。
- ④千葉、茨城地区、近畿、中国、四国地区は、現時点で会議のテーブルに無いが、次年度より委員会へ再度召集する。
- ⑤支部委員会で会費会員制度、支部制度の連動（中期計画）を再検討する。
- ⑥支部の事業と日本協会の事業が連携できるように、情報を共有していく。
- ⑦支部協議委員会へ名称変更。

以上